

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-100  
補助事業名 平成24年度 公設工業試験研究所における機械等設備拡充補助事業  
補助事業者名 宮崎県

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

本事業は、宮崎県内の機械金属関連の中小企業等に対し、技術指導等に要する機械設備の拡充強化を図るため、宮崎県工業技術センターに下記の機器3点を導入し、県内の中小企業等の技術水準の向上に資するとともに機械金属工業の振興を目指すものである。

#### (2) 実施内容

①振動試験機用振動制御装置導入により、従来では対応できなかった様々な試験環境や各種振動パターンの設定が可能になった。これにより、工業製品の使用環境や輸送環境での振動耐久試験・評価が行えるようになり、新たな製品・部品の開発製造に関わる県内中小企業に対する製品開発支援が可能となった。

②システム金属顕微鏡導入により、金属等試料表面の微小領域の鮮明かつ高精度な観察及び画像処理を行うことが可能となった。これにより、金属組織や各種材料の異質部分などの立体的な観察・測定を行うことで、金属・電子部品製造企業の製品開発や品質管理のより広範囲な支援が可能となった。

③ソルトバス導入により、高温度帯（180～500℃）の中性塩浴槽において様々な熱処理が可能となった。これにより、金属材料の熱処理のほか、ゴムの加硫、樹脂の合成等の化学反応、有機物などの水熱分解処理が行えるようになり、様々な工業材料の特性等を高精度に試験・評価することで機械金属工業材料を扱う県内中小企業の製品・技術開発支援が可能となった。

### 2. 予想される事業実施効果

本補助事業による機器整備により、宮崎県工業技術センターにおける技術指導の体制・機能が強化され、県内機械金属関連企業からの相談に対して迅速かつニーズに沿った高度な技術指導に対応することが可能となった。

また、導入機器が企業の技術力向上や新製品の開発等に有効に活用されることにより、本県の機械金属工業の振興及び中小企業の活性化に大きく寄与することが期待される。

### 3. 本事業により導入した設備

#### ① 振動試験機用振動制御装置（設置場所：宮崎県工業技術センター）

〈用 途〉本装置は、工業製品などが実際に使われる環境や輸送時の振動を再現し、振動耐久性などの評価を行う。また、恒温恒湿槽と組み合わせることにより、振動+気象ストレス（温度・湿度）の複合試験も可能。



#### ② システム金属顕微鏡（設置場所：宮崎県工業技術センター）

〈用 途〉本顕微鏡は、金属・セラミック・高分子等の工業材料を観察し解析する機器。高倍率でクリアな表面観察が可能で、しかも、画像処理により立体的画像を構築できるため、機械・電子部品表面の異物や破損部位などの詳細な状況把握に威力を発揮。



③ ソルトバス（設置場所：宮崎県工業技術センター）

〈用 途〉180～500℃の溶融中性塩浴槽中で、様々な工業材料の熱処理のほか、ゴムの加硫、樹脂の合成等の化学反応、有機物等の水熱分解処理を実施可能。



4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：宮崎県工業技術センター（ミヤザキケンコウギョウギジュツセンター）

住 所：〒880-0303

宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂16500の2

代 表 者：所 長 古賀 孝士（コガ タカシ）

担当部署：企 画・デザイン部

担当者名：技 師 福良 奈津子（フクラ ナツコ）

電話番号：0985-74-4311

F A X：0985-74-4488

E-mail：[info@iri.pref.miyazaki.jp](mailto:info@iri.pref.miyazaki.jp)

U R L：<http://www.iri.pref.miyazaki.jp/>